

「努力が才能だつた」

吉田で物理学者
有馬氏講演 生い立ち、研究語る

東京大総長などを歴任し吉田町いきな理

科館の名誉館長を務める物理学者、有馬朗人氏(88)は静岡文化芸術

成果などについて語つ

題「物理学を志し」

立図書館で講演した。

物理学の研究者にな

ることを志したのは小

学生のとき。「発明、

発見物語や数学の歴史

など、いろんな本を読

んだ」ときつかけを話

した。高校時代に量子

力学の教科書などを何

冊も読み、東京大に入

学後は「ひたむきに原

子核・素粒子の理論物

理学を学んだ」と振り

返つた。



師 元文部大臣 公立大学法人静岡文化芸術

生い立ちや研究成果などについて講演する物理学者
の有馬氏(吉田町立図書館)

科学への興味関心を高めてもらうことや町

原子核の磁気モーメントに関する研究成果も紹介し、「決めたことは徹底的にやつた。財力や運には恵まれなかつたが、努力することだけが一つの才能だった」と語った。

民への学習機会の提供を目的に、町教委が主催した。(榛原支局・相松孝暢)



静岡新聞